

デジタルコミュニケーションツールを使用したプレゼンテーションが行える

	期待以上 (5)	標準 (4)	やや改善が必要 (2)	改善が必要 (2)	不可 (1)	何をしようとしたの? (0)
評価項目1	<input type="checkbox"/> 明瞭で、早口になったり叫んだりすることなく、十分な声量で話した。抑揚や声の質も調整できていた。	<input type="checkbox"/> 左に同じ	<input type="checkbox"/> 聞き取ることはでき、理解できないほどではなかったが、話し方が不明瞭、話すスピードが早すぎるまたは遅すぎる、ささやき声になる、叫ぶ、単調であるという問題が	<input type="checkbox"/> 聞き取ることはでき、理解できないほどではなかったが、話し方が不明瞭、話すスピードが早すぎるまたは遅すぎる、ささやき声になる、叫ぶ、単調であるという問題が	<input type="checkbox"/> 話し方が不明瞭、話すスピードが速すぎるまたは遅すぎる、ささやき声になる、叫ぶ、単調であるという問題があり、何をを行っているかわからないことがあった。	<input type="checkbox"/> 話し方が不明瞭、話すスピードが速すぎるまたは遅すぎる、ささやき声になる、叫ぶ、単調であるという問題があり、何をやっているかわからなかった。
評価項目2	<input type="checkbox"/> 表現豊かで適切なジェスチャーが伴っていた。聴衆とのアイコンタクト等の相互性も維持されていた。	<input type="checkbox"/> 表現豊かで適切なジェスチャーが伴っていた。聴衆とのアイコンタクトなどの相互性もおおむね維持されていた。	<input type="checkbox"/> 内容からひどく気をそらされるほどではなかったが、落ち着きがない、緊張がほぐれない、無意味に体を動かすなどの問題が時折あった。	<input type="checkbox"/> 内容からひどく気をそらされるほどではなかったが、落ち着きがない、緊張がほぐれない、無意味に体を動かすなどの問題があった。	<input type="checkbox"/> 落ち着きがなく、緊張がほぐれない、全く聴衆とのアイコンタクトなどの相互性が見られず、また内容から気をそらせるほどの無意味な動作が見られた。	<input type="checkbox"/> 落ち着きがなく、緊張がほぐれない、全く聴衆の反応を確認しておらず、また内容から気をそらせるほどの無意味な動作が見られた。
評価項目3	<input type="checkbox"/> 不必要に長く話すことなく、割り当てられた時間通りに発表出来た。	<input type="checkbox"/> 不必要に長く話すことなく、割り当てられた時間をおおむね使うことができた。	<input type="checkbox"/> 発表時間が長すぎた、または短すぎたが、発表時間を意識して発表をしていた。	<input type="checkbox"/> 発表時間を意識できておらず、発表時間が長すぎた、または短すぎた。	<input type="checkbox"/> 割り当てられた時間と比べて、大幅に短いまたは長い発表であった。	<input type="checkbox"/> 相手に伝える意思が感じられない
評価項目4	<input type="checkbox"/> 適切なユーモアやエピソードを取り入れることにより、発表内容が生き生きとよくわかるように伝えられた。	<input type="checkbox"/> 左に同じ	<input type="checkbox"/> 発表内容を生き生きとよくわかるように伝えようとして、ユーモアやエピソードを取り入れていたが、それらが多すぎた、あるいは少なすぎ	<input type="checkbox"/> 左に同じ	<input type="checkbox"/> ユーモアやエピソードがなく単調な発表となった。	<input type="checkbox"/> 相手に伝える意思が感じられない
評価項目5	<input type="checkbox"/> 発表者は機器を完璧に使いこなした。	<input type="checkbox"/> 発表者は機器を使いこなせていた。	<input type="checkbox"/> 機器が使用されたが、多少混乱があり、視聴しづらい場面があった。	<input type="checkbox"/> 機器を使用した、混乱があり、発表に集中できない場面が多かった。	<input type="checkbox"/> 機器を使用した、混乱がみられた。これらの混乱は事前準備により容易に防止できるものであった。	<input type="checkbox"/> 機器を使用できず、発表ができなかった。
評価項目6	<input type="checkbox"/> 発表がどう構成されているかについて、パワーポイントを適切に使用することによって、明確に伝えられていた。	<input type="checkbox"/> 左に同じ	<input type="checkbox"/> 発表者はパワーポイントを使用していたが、文字が多すぎたり、曖昧過ぎたりしたため、発表の構成がわかりにく	<input type="checkbox"/> 左に同じ	<input type="checkbox"/> パワーポイントが使用されなかった。	<input type="checkbox"/> 左に同じ
評価項目7	<input type="checkbox"/> 発表内容とパワーポイントに示されていることが一致していた。	<input type="checkbox"/> 左に同じ	<input type="checkbox"/> 発表内容とパワーポイントに示されている内容の関連が不明確なものがあった。	<input type="checkbox"/> 発表内容とパワーポイントに示されている内容の関連が不明確なものが多かった。	<input type="checkbox"/> 発表内容とパワーポイントの内容が一致していなかった。	<input type="checkbox"/> 左に同じ

	評価基準	A	B	C	D
評価項目	電子データ・デジタルコミュニケーションツールを活用するにあたっての、情報セキュリティ、プライバシーと守秘義務、個人情報保護について説明できる。	資料を参照しつつ、おおむね説明できる。	資料を参照したり、他者の助言を得ておおむね説明できる。	資料を参照したり、他者から多くの助言を得ておおむね説明できる。	資料を参照したり、他者から助言を得ても説明することが難しい。
評価項目	デジタルデータを活用した看護管理、看護実践について説明できる。	資料を参照しつつ、おおむね説明できる。	資料を参照したり、他者の助言を得ておおむね説明できる。	資料を参照したり、他者から多くの助言を得ておおむね説明できる。	資料を参照したり、他者から助言を得ても説明することが難しい。